

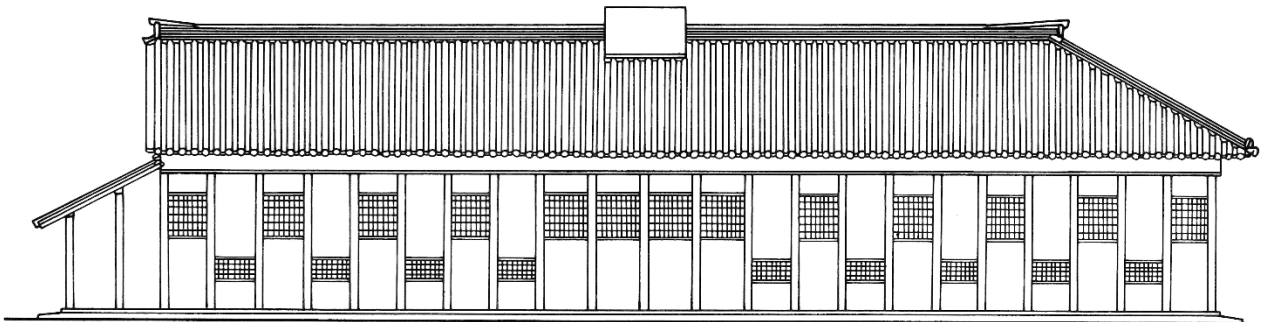
枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館

年

報

令和 2 年度

2 0 2 0



目次

1. 施設と組織	
(1) 施設の概要	1
(2) 展示施設	2
(3) 管理棟（体験工房）	2
(4) 体制	2
2. 事業報告	
(1) 展示	3
(2) 普及事業	5
3. 文化財等の調査・収集	
(1) 民俗文化財収集整備業務	8
(2) 民俗文化財の保全	9
4. 体験工房	
(1) 主催事業	10
(2) 施設利用	11
5. 施設利用・管理	
(1) 資料館利用	12
(2) 資料館管理	12

1. 施設と組織

(1) 施設の概要

枚方上之町に所在した田中家は古くから鋳物業に携わり、江戸時代には、全国の鋳物師の大多数を統括していた真継家から独占的営業権を許され、河内国惣官鋳物師として河内の鋳物師を統率して、梵鐘、鍋、釜などを鋳造していました。

枚方市は、同家からその鋳物工場と住居の寄付を受け、昭和49年から57年にかけて現在地に移築復元し、これを機に、田中家の鋳造業の歴史的な位置づけを目的として、鋳造に関する資料を収集し、地域の民俗文化財を合わせて、枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館として整備し、昭和59年10月に開館しました。

平成20年には展示パネルの改修や、鋳造をはじめ工芸や美術の創作活動が体験できる体験工房の整備を実施。平成28年10月から実施した耐震・改修工事にあわせて鋳物の歴史を伝える展示コーナーをリニューアルし、平成29年10月に再オープンしました。

歴史的・民俗的視点を切口に鋳造技術を紹介する施設は全国的に見て貴重であり、枚方市民や近隣の人々をはじめ、研究者、鋳造業者など全国から多くの見学者を集め、開館からの入場者数は、332,687人(令和3年3月末)となりました。

施設の概要

名称	枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館
所在地	枚方市藤阪天神町5番1号 (JR学研都市線藤阪駅徒歩7分、京阪バス藤阪徒歩5分)
施設内容	① 開館 昭和59年10月3日 ② 敷地面積 8,114.67㎡ ③ 建築面積 791.26㎡ ④ 延床面積 1,174.01㎡ ⑤ 建築構造・主な施設内容(構成施設の内容) ・工場(木造平屋) 展示場 ・主屋(木造平屋) 部屋4室、土間等 ・管理棟(鉄骨2階) 1階 収蔵庫、体験工房等 2階 事務室、収蔵庫、研究室等

旧田中家鋳物民俗資料館のあゆみ

昭和48年3月30日	田中家住宅鋳物工場が大阪府有形文化財に指定される
昭和48年4月7日	枚方上之町田中宇之松氏から鋳物工場の寄贈を受ける
昭和49年から52年3月	鋳物工場を藤阪天神町に移築・復原する
昭和50年8月9日	枚方上之町田中宇之松氏から主屋の寄贈を受ける

昭和 50 年 8 月 27 日	田中家住宅主屋が大阪府有形文化財に指定される
昭和 54 年から 57 年 3 月	主屋を藤阪天神町に移築・復原する
昭和 59 年 10 月	枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館開館。1 月から 3 月は休館。
平成 7 年 4 月	通年開館を実施。
平成 18 年 4 月から 21 年 3 月	指定管理者制度を導入。公募による指定管理者選定を実施（指定管理者：（財）枚方市文化財研究調査会）
平成 20 年 7 月	体験工房開設及び工場展示パネルリニューアル
平成 21 年 4 月から 26 年 3 月	公募による指定管理者選定を実施（指定管理者：（財）枚方市文化財研究調査会）
平成 26 年 4 月	耐震工事に向けて管理運営を直営で実施
平成 28 年 3 月	入館者数 30 万人を達成
平成 28 年 10 月から 29 年 10 月	耐震・改修工事のため展示施設部分は休館し、体験工房のみ開館する。耐震工事にあわせて工場常設展示を大幅リニューアル、復元竪穴式住居の屋根葺替を実施。
平成 29 年 10 月 3 日	リニューアルオープン

(2) 展示施設

枚方市内で近世以前から鋳物業を営んできた、田中家から寄贈された鋳物工場・主屋を枚方市が移築復原し、昭和 59 年から展示施設として公開・活用

- ・大阪府指定有形文化財 田中家鋳物工場
- ・大阪府指定有形文化財 田中家主屋 *指定ではともに「住宅」と表記
- ・田口山遺跡で検出された遺構を基にした弥生時代の復元竪穴住居
- ・長尾西遺跡から移設・保存した竪穴住居跡

(3) 管理棟（体験工房）

当館は鋳物の歴史資料館であることから、平成 20 年度に管理棟内に、ものづくりの体験ができる体験工房を開設し、鋳造、七宝、彫金等の主催講座を開催しているほか、講座参加者を中心に結成したサークルが体験工房を利用して、美術・工芸などの創作活動を行っている。

(4) 体制

当館は枚方市観光にぎわい部文化財課所管の施設として運営し、館長・係長が文化財課と兼務、学芸員以下が資料館の日常的な管理・運営を行っている。

観光にぎわい部長—次長—文化財課長—課長代理兼館長—係長	—	学芸員（常勤）	1 名
	—	学芸員（週 4 日）	1 名
	—	庶務担当（週 5 日）	1 名
	—	庶務担当（週 4 日）	1 名
	—	歴史資料整理員（延 36 日）	1 名
	—	資料館等業務補助員	

2. 事業報告

(1) 展示

①常設展

ア. 工場

枚方の鋳物師田中家旧蔵の鋳造道具や田中家の歴史、現代の枚方で製造されている鋳物製品を展示。

イ. 主屋

枚方市域の民俗文化財を展示。露出展示のため、比較的傷みや劣化に耐える民俗資料で、「枚方のむかしの生活」として展示。小学校の地域学習や歴史学習などに活用されることが多く、子ども向けのワークシートを作成し、見学のを図った。

②企画展

稲作と水

展示期間：令和2年6月2日～9月13日

(当初予定は4月18日～7月12日だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止として5月31日まで臨時休館したため、期間を変更して開催した。)

土間トークは中止

内 容：田を耕す犁や馬鋤、水を引き込む水車やバーチカルポンプなど、水をキーワードに伝統的な稲作の様子を紹介。

余暇をたのしむ

展示期間：令和2年9月20日～12月4日

(予定期間：9月20日～1月11日)

土間トーク 10月3日(土)、11月21日(土)

内 容：自己研鑽でもある謡本や盆石道具、新しい娯楽の道具である幻灯機や蓄音機など昔の余暇に使われた民具を展示。



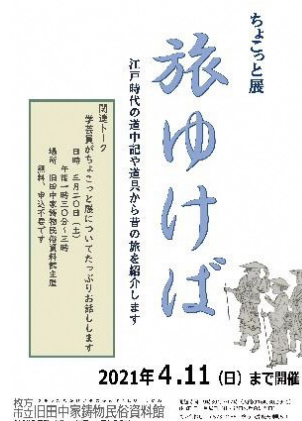
旅ゆけば

展示期間：令和3年3月9日～4月11日

(予定期間：1月23日～4月11日)

関連トーク 3月20日

内 容：旅にまつわる歴史と民具を展示。
江戸時代の伊勢参詣の道中記や名所図会(写真)、菅笠、脚絆、草鞋、枚方大菊人形の頭などを展示。



③庭園「河内木綿栽培展示」

資料館で常設展示している機・実繰・紡車と関連づけた説明ができるように、「昔の暮らし」学習に有用な綿を初夏から秋にかけて栽培。

④アンケートの実施

入館者にアンケート調査（任意記入）を実施し、総数 51 枚の回答を得た。職員の対応は「よかった」が約 76%、展示の内容はいずれも「わかりやすい」が 85%以上を占めた。

令和2年度(2年6月～3年3月)アンケート集計

総回答数 51 枚（重複・未回答あり）

1.年齢

	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	合計
人数	11	1	8	3	4	11	12	3	53
率	20.8%	1.9%	15.1%	5.7%	7.5%	20.8%	22.6%	5.7%	100.0%

3.お住まい

	枚方市内	大阪府内	大阪府外	合計
人数	30	9	11	50
率	60.0%	18.0%	22.0%	100.0%

4.誰と一緒に来られましたか

	家族	友人	団体見学	ひとり	その他	合計
人数	22	10	2	17	0	51
率	43.1%	19.6%	3.9%	33.3%	0.0%	100.0%

5.資料館を何で知られましたか

	広報『ひらかた』	ホームページ	人からきいて	通りがかり	ポスター	チラシ	その他	合計
人数	9	6	11	15	0	2	10	53
率	17.0%	11.3%	20.8%	28.3%	0.0%	3.8%	18.9%	100.0%

6.こちらまでの交通手段は何でしたか

	電車	バス	タクシー	自転車	バイク	自家用車	徒歩	合計
人数	7	3	0	8	1	17	16	52
率	13.5%	5.8%	0.0%	15.4%	1.9%	32.7%	30.8%	100.0%

7.職員の対応は適切でしたか

	よかった	ふつう	よくない	合計
人数	38	12	0	50
率	76.0%	24.0%	0.0%	100.0%

8-1.展示内容はいかがでしたか(工場)

	わかりやすい	ふつう	わかりにくい	合計
人数	46	5	0	51
率	90.2%	9.8%	0.0%	100.0%

8-2.展示内容はいかがでしたか(主屋)

	わかりやすい	ふつう	わかりにくい	合計
人数	38	6	0	44
(%)	86.4%	13.6%	0.0%	100.0%

(2) 普及事業

① 寺子屋講座

館内事業として、寺子屋講座と題した各種催しや企画展関連行事などを実施。

講座一覧

講座名	開催日	参加者数 (付添含む)
枚方鋳物師の古文書をよむ 入門編 (全4回)	9月25日 10月2・9・16日 各金曜日	12人
はりこでつくろうまんまるおさかな	8月8日(土)・9日(日)	24人
三之宮踊歌書をよむ(全4回) 中止	2月19・26日 3月5・12日 各金曜日	
布ぞうり講習会	10月20日(水) (2月26日延期分)	4人
	11月4日(水) (2月26日延期分)	7人
	11月26日(木)	14人
	3月19日(金)	5人
わらに親しむ～しめ縄づくり～ 中止	12月26日(土)	
竹かご講習会	3月28日(日) (2月23日延期分)	9人
ビデオ上映会	3月21日(日)	6人
合計	開催日数 12日	81人

② 見学対応

ア 小学校への対応

(体験学習)

伝統的な稲の脱穀の体験を通して、日本文化の根底となる稲作並びにワラという素材を学ぶ機会とした。

稲扱き体験は、千歯扱きを用いて児童が行い、教員による足踏脱穀機の実演を見学した。籾とワラクズなどのゴミを選別するための風選は、箕と唐箕を用いた職員の実演を見学した。また、脱穀したワラを用いた縄織り体験も実施した。

脱穀体験

実施日	学校人	学年	人数（引率者数）
11月 12日	藤阪小学校	5年生	90 人（ 4 人）

（出前講座）

出前授業は地域学習や総合的学習（小学3年生）、歴史学習（小学6年生・中学校1年生）などの学校教育との連携を図るとともに、資料館PRの一環として企画。以下のプログラムを用意し、教員の希望に応じて実施する形態で、今年度は下記小学校で開催した。

- (a) 「綿から布へ」 綿の実から糸を紡ぎ小さな布を織る。
- ・綿の話と糸紡ぎ〔45分〕（綿栽培などについての話と綿から糸を紡ぐ作業の体験）
 - ・簡単はたおり体験〔45分～90分〕（厚紙で作ったハタで、しおりかコースターを織る）
- (b) 「古いもの調べ」 民具を使って、枚方の昔の暮らしを説明する。
- ・『わたしたちのまち枚方』『昔の暮らし』の解説
 - ・釜・飯ふご・箱膳・洗濯板などふるい道具を持参
- (c) 「糸車実演」 小学1年生の国語教科書「たぬきの糸車」にも登場する糸車（紡車）の実演と、材料の木綿から手で糸を紡ぐ体験

なお、休館中で出前授業に対応できなかった小学校4校には、学芸員が作成した「昔の暮らし」のDVDの貸出しを行った。

出前授業

日時	学校	学年	クラス	児童数	講座内容
3月 11日 2～4限	菅原小学校	3年生	1～3組	95 人	古いもの調べ
合計	学校数1校	学級数3クラス		受講者数95人	

DVD 貸出

学校名	学年	クラス	児童数	講座内容
菅原小学校	3年生	1～3組	95 名	古いもの調べ
西牧野小学校	3年生	1～2組	54 名	古いもの調べ
東香里小学校	3年生	1～2組	47 名	古いもの調べ
樟葉小学校	3年生	1～4組	125 名	古いもの調べ
学校数 4校	学級数 11クラス		受講者数 321 名	

（社会見学）

小学校3年生の社会科単元「枚方市のようす」、「昔の暮らし」の導入で、社会見学に資料館がよく活用される。理解することが難しくなった昔の生活を実感し、興味を抱くよう学芸員が展示説明を行い、書込式のワークシート「けんがくノート」も配布。

社会見学

実施日	学校人	学年	人数 (引率者数)
10月 7日	高陵小学校	3年生	32 人 (4 人)
7日	船橋小学校	3年生	79 人 (6 人)
8日	蹉跎東小学校	3年生	65 人 (5 人)
15日	香里小学校	3年生	112 人 (7 人)
22日	桜丘小学校	3年生	85 人 (6 人)
27日	山田東小学校	3年生	35 人 (4 人)
28日	桜丘北小学校	3年生	60 人 (5 人)
29日	開成小学校	3年生	82 人 (6 人)
11月 6日	氷室小学校	3年生	44 人 (6 人)
10日	枚方第二小学校	3年生	100 人 (6 人)
11日	香陽小学校	3年生	52 人 (6 人)
	山田小学校	3年生	36 人 (5 人)
	小倉小学校	3年生	59 人 (5 人)
13日	蹉跎小学校	3年生	74 人 (6 人)
17日	高槻市立北大冠小学校	3年生	80 人 (6 人)
25日	山之上小学校	3年生	88 人 (6 人)
3月 17日	関西創価小学校	4年生	60 人 (3 人)
18日	関西創価小学校	4年生	30 人 (2 人)
合計		学校数 17 校	参加者数 1,267 人

下見対応 12 校

イ 博物館実習

- ・ 8月25日(火)～27日(木)、博物館実習を実施。4名を受け入れた。

ウ その他

① 関西文化の日、関西文化の日プラス

令和3年11月1日～30日に実施された関西文化の日及び令和4年1月5日～31日に実施された関西文化の日プラスに参加した。

② 関西考古学の日

例年7月中旬から11月30日まで実施されるが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

3. 文化財等の調査・収集

(1) 民俗文化財収集整備業務

①民俗文化財の収集・調査・整備

民俗文化財の収集活動については、資料の状態やその学術的価値、収蔵庫の状況によって判断するため、調査の上で寄贈依頼に対応している。調査では、有形資料の現況確認の他、使用や製作技術といった無形民俗の聞きとりを行っている。

有形民俗文化財収集一覧

実施日	寄贈者	点数	資料
10月 13日	高田 個人	3点	煉瓦型枠
12月 2日	宮之阪 個人	2点	回覧板
2月 15日	枚方市民菊人形の会	254点	菊人形頭

活用資料収集一覧

実施日	寄贈者	点数	資料
4月 15日	藤阪元町 個人	3点	草履、草鞋、藁袋

民俗文化財調査一覧

実施日	調査地	資料
6月 4日	高田	そろばん、写真
6月 5日	養父	唐箕
6月 9日	印田	映写機
6月 12日	宮之阪	農具（鋤、篩、箕など）火鉢、食器、トロ箱、リンゴ箱、回覧板
6月 12日	南楠葉	カーバイトランプ、ポンプホース、金庫、屏風
6月 20日	招提	唐箕、犁
3月 10日	藤阪元町	製縄機、押切

②資料調査

菊人形調査

枚方市民菊人形の会が所蔵している故武河重仁氏旧蔵の菊人形頭・手足などを調査

田中家所蔵古文書の調査

枚方鋳物師であった田中家において古文書の写真撮影を継続して実施。

2,185カットを撮影。目録作成を継続して実施。

中島家所蔵古文書の調査

ちよこっと展「旅ゆけば」展示のため参考資料19点を借用・調査した。

半鐘調査（楠葉）

樟葉分団南班消防庫にある火の見櫓の半鐘を調査した。

半鐘調査（誓願寺）

田中家が鋳造した伊加賀誓願寺の半鐘を調査した。

枚方凍氷調査

枚方凍氷で聞き取り調査を実施した。

(2) 民俗文化財の保全

クリーニング

	資料名	受入番号	資料名	受入番号	資料名	受入番号
4月	簞	1-0128	吊燈籠	1-0116	カンテラ	1-0463a
	がんどう	1-1418	箱入弓張提灯	1-1392	箱提灯	1-0291
	高張提灯	1-0294	丸行燈	1-0144	角行燈	1-1380
	有明行燈	0-2372	燭台	0-3384	手燭	0-3384
	燭台	1-1413	提燭台	2-0105	無尽灯	1-0307
	ランプ	0-3431	長火鉢	2-0113	丸火鉢	0-1117
	丸火鉢	0-3251	手あぶり	0-2606	置こたつ	0-2259
	櫓こたつ	0-1760	改良式置こたつ	0-3383	ストーブ	—
	ストーブ	0-3434				
7月	唐箕	0-3394	茶筒	1-1629b	たらい	0-1854
	天秤棒	0-0181	煎茶道具	0-1782	ポンプ	0-1734
	ふご	登録外	茶筒	1-1629a	ひのし	0-0335
	羽釜	0-1303	風炉釜	登録外	こて	登録外
	木具膳	0-1038	煙草入	0-2757	アイロン	0-2331
	箱膳	0-1885	煙草盆	0-2200	綱貫	0-0176
	箱膳	0-0089	軒丸瓦	0-2053	四つ乳草鞋	0-0526
	ちゃぶ台	0-2466	鬼瓦（恵比須）	0-3239	草履	0-3055
	ちゃぶ台用火入れ	0-2893	鬼瓦（大黒）	0-3238	草履	0-1537
	茶碗	0-1764	把手付ホウロウ鍋	0-1652	下駄	0-2129
	茶杓	1-1632b	ラジオ（スピーカー）	0-2162	下駄	0-2940
	茶入	1-1627a	洗濯板	0-0087	米あげ	0-1604
	9月	風呂鍬	0-0246	四本鍬	0-0308	長床犁
馬鍬		0-0358	えぶり	0-0260	えぶり	0-0292
水車		0-0104	ジョレン	0-0310	バーチカル	0-3103
クボタ石油発動機 AHC型		0-3447				
12月	カメラ	0-2604	幻灯機	0-3039	8ミリ映写機	—
	蓄音機	1-0274	蓄音機	2-0419	蓄音機	—
	ラジオ	0-1040	ラジオ	2-0308	レコード	0-1700
	書箱	1-1327				

4. 体験工房

(1) 主催事業

①体験工房講座

種別	講座名	開催日	対象	参加人数
鑄造講座	錫のぐい呑みづくり	7月24日	一般	6人
	親子で作る世界に一つだけのオリジナルメダル	8月21日	小中学生	9人
	錫のぐい呑みづくり	9月11日	一般	6人
	錫のぐい呑みづくり	10月23日	一般	6人
	親子で作るクリスマスのきらきらメダル	12月18日	小学生	10人
	錫のぐい呑みづくり	2月12日	一般	6人
	春休み子ども鑄造講座	3月29日		10人
七宝講座	アクセサリを作ろう	7月15日	一般	10人
	子ども七宝体験	8月20日	小学生	12人
	銅板から創る七宝焼のアクセサリ	9月16日	一般	8人
	アクセサリを作ろう	10月13日	一般	12人
	クリスマス飾りを作ろう	11月25日	一般	12人
	えとの正月飾り	12月16日	一般	11人
	えとの正月飾り	1月20日	一般	12人
	おひなさまのミニ額	2月18日	一般	12人
彫金講座	アルミ板で作るシンプルな菓子皿	6月26日	一般	8人
	シルバーリング作り	9月4日	一般	12人
	心くすぐるおしゃれなスプーン	9月25日	一般	8人
	シルバーリング作り	10月16日	一般	12人
	心くすぐるおしゃれなスプーン	1月22日	一般	9人
	使える！アルミのお皿	1月29日	一般	4人
	シルバーリング作り	3月20日	一般	10人
バーナーワーク講座	はじめてのとんぼ玉作り(午前・午後)	6月24日	一般	午前 3人 午後 8人
	はじめてのとんぼ玉作り(午前・午後)	10月21日	一般	午前 5人 午後 10人
	連続講座 ペンダントトップやとんぼ玉作り(午前・午後 全3回)	2月17日～3月3日	一般	午前 3人 午後 6人
スタンドグラス講座	キラキラ光るフットランプ(午前・午後)	6月22日	一般	午前 9人 午後 3人
	キラキラ光るフットランプ(午前・午後)	11月30日	一般	午前 8人 午後 4人

(2) 施設利用

- ・一般利用の貸出では、団体登録・予約の受け付け、インターネット端末での予約管理を実施
- ・市民の施設見学や利用に関する問い合わせに適宜対応

枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館

令和2年度 体験工房利用内訳

月	公用等利用							一般利用			空き		利用人数		
	コマ数	準備	講座	文化財	資料館	比率	利用割合	コマ数	比率	利用割合	コマ数	比率	大人	子ども	合計
4月	0	0	0	0	0			0			0		0	0	0
5月	0	0	0	0	0		0%	0			0		0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0%	0%	5	10%	100%	47	90%	23	0	23
7月	10	0	0	10	0	19%	50%	10	19%	50%	34	63%	52	2	54
8月	11	1	0	0	10	21%	79%	3	6%	21%	38	73%	34	27	61
9月	8	0	0	7	1	15%	62%	5	10%	38%	39	75%	43	0	43
10月	20	2	13	0	5	37%	83%	4	7%	17%	30	56%	189	1	190
11月	17	2	9	0	6	33%	65%	9	17%	35%	26	50%	180	0	180
12月	3	0	2	1	0	25%	50%	3	25%	50%	6	50%	36	0	36
1月	0	0	0	0	0			0			0		0	0	0
2月	0	0	0	0	0			0			0		0	0	0
3月	19	2	11	1	5	37%	86%	3	6%	14%	30	58%	153	32	185
合計	88	7	35	19	27	23%	68%	42	11%	32%	250	66%	710	62	772

5. 施設利用・管理

(1) 資料館利用

①入館者数

枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館

令和2年度 入館者数

月	開館日数	個人		団体			体験工房				合計人数
		大人	子ども	団体数	大人	子ども	利用コマ数	利用率	大人	子ども	
4月	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
6月	26	87	22	6	70	0	5	10%	23	0	202
7月	27	84	19	1	8	0	20	37%	52	2	165
8月	26	102	47	2	48	0	14	27%	34	27	258
9月	26	149	26	0	0	0	13	25%	43	0	218
10月	27	201	38	10	86	550	24	44%	189	1	1065
11月	26	228	56	13	127	681	26	50%	180	0	1272
12月	6	22	3	0	0	0	6	50%	36	0	61
1月	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
3月	26	245	82	3	17	105	22	42%	153	32	634
合計	190	1118	293	35	356	1336	130	34%	710	62	3875

*新型コロナウイルスの影響により、4月1日～6月30日、12月5日～3月7日は臨時休館

*開館（昭和59年）からの累積入館者数 332,687人（令和3年3月末現在）

(2) 資料館管理

①委託による実施

- ・管理棟の玄関・通用口・体験工房出入口自動ドアの保守点検
- ・管理棟空調設備の保守点検
- ・庭園樹木・芝生の管理
- ・鋳物工場・主屋の虫害防除処理（主屋床下・中二階天井竹部・屋根裏竹部、工場外側木部）
- ・東側隣接斜面及び南側道路隣接地の除草
- ・消防設備点検
- ・電気施設の保守点検
- ・機械警備及び巡回警備
- ・管理棟トイレの日常清掃及び管理棟の定期清掃
- ・監視員による日常業務として館内を監視し、見学者の事故などを防止するとともに、館内や庭園の散水・除草などの日常的な清掃を実施
- ・体験工房から排出する塵芥の排出・処理
- ・体験工房の窯等設備点検

②職員による実施

- ・敷地内の雑木の枝払いを実施
- ・資料館施設及び施設内の設備・展示ケース・展示資料の補修・清掃、庭園の保守・管理な

どを適宜実施

- ・その他、火の始末・施錠など資料館施設に関わる一般管理業務を実施

③修繕

- ・主屋西側雨戸戸袋修繕
- ・工場風袋外側修繕
- ・工場すのこ板交換
- ・管理棟前の止水栓の交換

枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館 年報
令和3（2021）年10月1日
編集・発行 枚方市立旧田中家鋳物民俗資料館
〒573-0155 枚方市藤阪天神町5番1号
TEL (050) 7105-8097 FAX (072) 858-4665